2017 年 発生 月	時間	死傷災害発生事例	年齢	者
1	11~ 12	住宅地のお客様の家で20kgガスボンベ配送中、15cmの段差の端に足を置いたときに滑り、20kgボンベを抱えたまま足をひねってしまった。	39	1 ~ 9
2	11~12	書類を探す為、書庫の一番下の段の(書類の入った)ダンボール箱を2個、しゃがんで引っ張り出した。 膝がダンボールに当たるので、脚は、横を向き、胴体は正面を向いた姿勢で作業した為、右腰の骨盤辺りに痛みが起きた。		
2	15 [~] 16	取引先向かい側に車を停めて、LPガス20K容器を肩に担ぎ道路を横断中、左足から ブチッと音が聞こえた。 痛みがはしり、一旦容器を下ろしたが、道路を横断中だっ たのでそのまま横断した。 救急車にて病院へ搬送された。	37	1 ~
3	11~12	ガソリンスタンドの作業場所でのタイヤ交換作業で、通常より大きい車両のタイヤの組み替え作業や取り付けをしていた。 その日は混んでいたため、次の作業予約に遅くなならないように作業していたところ腰に痛みがはしり、そのあとも腰痛が続いた。	29	50 ~ 99
4	13~ 14	プロパンガス(ボンベ総重量40kg位)配送時、道路から戸建住宅の間にある階段を 移動中、ボンベの重みによりバランスを崩して腰に荷重がかかり、激痛が走り動け なくなった。 腰の激しい痛みに加え、両足に痺れも発症した。	34	1 ~
4	11~ 12	SS内のピット作業場タイヤチェンジャー前にてタイア交換作業中に、中腰姿勢からタイヤをタイヤチェンジャー機に載せた際に腰から激痛が走り、その場で動けなくなった。 その後、左下肢に鋭い痛みと電気が走るような痛みが増し、腰椎椎間板へルニアと診断される。	29	50 ~ 99

5	16~ 17	3号倉庫で製函作業をするにあたり材料を取り出す際に、奥に立ててあるベニヤ板の 束が倒れてきて支えきれず転倒し、腰部を強打した。	25	10 ~ 29
6	15~ 16	ガソリンスタンド内にて、側溝の清掃作業中、溝蓋を外そうと持ち上げた際に右手 を怪我した。	44	1 ~ 9
7	14~15	取引先にて、ガソリンの地下タンクの残量確認作業中、地面にある地下タンクの蓋(マンホール小程度の大きさ)を開けようと中腰になり右手で引っ張り上げたところ、右腰に痛みを感じた。 その時は歩ける程度だったため当日はそのまま仕事をし、帰宅した。 その晩、夜中にトイレに行こうと起きたところ、激しい痛みで歩けなくなった。 全く動けない状態が続いたため会社を休み、少し歩ける状態になった。	47	10 ~ 29
7	17~ 18	当社セルフガソリンスタンド、事務所内において監視中、外設POSがエラー発生し対応に向かおうと監視事務所出入り口から走り出した時、右足から「プツン」と音がし負傷した。	52	50 ~ 99
11		営業所で、重さ約10kg程のホースの中の燃料を空にする作業のため、ホースにつないだピストルを持ってタンクローリーの上(1m程の高さ)に上がって作業をしていた。 作業終了後、片手にピストルを持って梯子から下りる際、左足を伸ばした瞬間に痛みが走り、左ふくらはぎに肉離れを起こしたものである。	50	1 ~ 9
12	15~16	一般住宅のリビングにおいて商談のため約1時間正座をしていた。 立ち上がろうと した際、足がしびれ左足を内反捻挫した。	41	30 ~ 49
12	11~12	灯油の入ったポリ容器(18L)を運んでいたところ、右足首に違和感を覚え歩行が 困難になった。	71	1 ~ 9
12	15~16	給油終了後、お客様から現金を預かり、精算機の方に走って向かい、止まる際に フィールド上の溝に足を引っ掛け、外側に捻った。	17	10 ~ 29

					رنسا
			スタッフ出入口の横の机で、作業等の書きもの後、洗車機に向かうため振り向き様		1
12	1	11~12	に階段を1段下りようと思って動いたところ、もう1段あり、足を踏み外して左足を	47	~
			捻ったとき、全体重がかかり骨折に至った。		9

出典:<u>https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx</u>(職場のあんぜんサイト)

Return to: https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html